FGI フィンテック グローバル株式会社
証券コード：8789

第32期
定時株主総会招集ご通知

32nd

FGI FinTech Global Incorporated
The firm of innovative financing

開催日時

2026年12月18日（金曜日）午前10時
（受付開始：午前９時）

開催場所

東京都千代田区丸の内二丁目１番１号
明治安田生命ビル４階 明治安田ホール丸の内

決議事項

第１号議案　剰余金処分の件

第２号議案　定款の一部変更の件

第３号議案　取締役（監査等委員である取締役を除く。）３名選任の件

第４号議案　監査等委員である取締役２名選任の件

第５号議案　当社従業員並びに当社子会社の取締役及び従業員に対するストックオプションとしての新株予約権の募集事項の決定を当社取締役会に委任する件

・株主総会にご出席の株主様へのお土産のご用意はございません。

・招集ご通知の全文は当社ウェブサイトに掲載しております。お手数ですが、本招集ご通知記載のＵＲＬにアクセスしてご確認くださいますようお願い申し上げます。

・招集ご通知についてはウェブサイトへの掲載と併せて、当社の業績情報や決議事項等の情報がお手元でもご確認いただけるサマリー版を送付させていただきました。

・書面交付請求された株主様には、会社法及び当社定款の定めに従って作成した交付書面をお送りしております。

書面またはインターネットによる事前の議決権行使をお願いいたします

事前行使期限：**2026年12月17日（木曜日）午後5時30分まで**

スマートフォンなどで、同封の議決権行使書用紙右片のQRコードを読み込んで行使いただけます。

(証券コード8789)
2026年12月2日

株　主　各　位

東京都品川区上大崎三丁目1番1号
目黒セントラルスクエア15階
フィンテック　グローバル株式会社
代表取締役社長　玉　井　信　光

第32期定時株主総会招集ご通知

拝啓　平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第32期定時株主総会を下記の通り開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイトに「第32期定時株主総会招集ご通知」として掲載しておりますので、以下の当社ウェブサイトにアクセスのうえ、ご確認くださいますようお願い申し上げます。

当社ウェブサイト FGI　株主総会	https://www.fgi.co.jp/ir/shareholders/meeting/

電子提供措置事項は、上記のほか、以下のウェブサイトにも掲載しています。

東証ウェブサイト （東証上場会社情報サービス） 東証上場会社情報サービス	https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show 上記にアクセスして、銘柄名（フィンテック　グローバル）または証券コード（8789）を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／ PR情報」、「株主総会招集通知／株主総会資料」を選択

なお、当日ご出席願えない場合は、書面またはインターネット等により議決権を行使することができますので、お手数ながら電子提供措置事項の株主総会参考書類をご検討のうえ、後記の「議決権の行使等についてのご案内」をご参照のうえ、2026年12月17日（木曜日）午後５時30分までに議決権を行使してくださいますようお願い申し上げます。

敬　具

記

1．日　　時　2026年12月18日（金曜日）午前10時（受付開始：午前９時）

2．場　　所　東京都千代田区丸の内二丁目１番１号　明治安田生命ビル４階
明治安田ホール丸の内
（末尾記載の「株主総会会場ご案内図」をご参照くださいますようお願い申し上げます。）

3．会議の目的事項

報 告 事 項　第32期（2025年10月１日から2026年９月30日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
第32期（2025年10月１日から2026年９月30日まで）計算書類報告の件

決 議 事 項

第１号議案　剰余金処分の件

第２号議案　定款の一部変更の件

第３号議案　取締役（監査等委員である取締役を除く。）3名選任の件

第４号議案　監査等委員である取締役２名選任の件

第５号議案　当社従業員並びに当社子会社の取締役及び従業員に対するストックオプションとしての新株予約権の募集事項の決定を当社取締役会に委任する件

以　上

◎　当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

◎　書面交付請求をいただいた株主様にご送付している書面には、法令及び当社定款第15条第２項の規定に基づき、下記の事項を記載しておりません。したがって、当該書面における事業報告並びに連結計算書類及び計算書類は監査報告を作成するに際し、監査等委員会及び会計監査人が監査をした書類の一部であります。

① 事業報告
会社役員の状況（責任限定契約の内容の概要、役員等賠償責任保険契約の内容の概要）、新株予約権等に関する事項、会計監査人の状況、業務の適正を確保するための体制、業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

② 連結計算書類・計算書類
連結注記表、個別注記表

③ 監査報告
連結計算書類に係る会計監査報告、計算書類に係る会計監査報告、監査等委員会の監査報告

◎　電子提供措置事項に修正が生じた場合は、前頁に記載の当社ウェブサイト及び東証ウェブサイトに修正内容を掲載させていただきます。

◎　株主総会の開催、運営について変更が生じる場合がございます。その場合は当社ウェブサイトでお知らせいたします。

議決権の行使等についてのご案内

株主総会にご出席いただく場合



お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

株主総会開催日時：**2026年12月18日（金曜日）午前10時（受付開始:午前９時）**

郵送（書面）にて議決権を行使いただく場合



株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に賛否をご記入いただき、切手を貼らずにご投函ください。以下の行使期限までに当社（株主名簿管理人）に到着したものが有効となりますので、お早めにご行使いただきますようお願いいたします。

行使期限：**2026年12月17日（木曜日）午後５時30分到着分まで**

インターネットにて議決権を行使いただく場合

⇨ 次頁をご覧ください。



株主総会参考書類をご検討のうえ、次頁の案内に従って、各議案に対する賛否をご入力ください。

行使期限：**2026年12月17日（木曜日）午後５時30分入力分まで**

（1）代理人による議決権行使

株主総会にご出席いただけない場合、議決権を有する他の株主様１名を代理人として株主総会にご出席いただくことが可能です。ただし、代理権を証明する書面のご提出が必要となりますのでご了承ください。

（2）郵送（書面）による議決権行使にあたっての注意事項

議決権行使書用紙において、各議案に賛否のご表示がない場合は、賛成の意思表示をされたものとして取り扱わせていただきます。

（3）郵送（書面）並びにインターネットによる議決権行使が重複してなされた場合の取り扱い

郵送（書面）とインターネットにより重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使の内容を有効として取り扱わせていただきます。

（4）インターネットによる議決権行使が重複してなされた場合の取り扱い

インターネットにより複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行使された内容を有効として取り扱わせていただきます。また、パソコンとスマートフォンで重複して議決権を行使された場合も、最後に行使された内容を有効として取り扱わせていただきます。

（5）インターネットによる議決権行使のご案内

インターネットにより議決権を行使される場合は、４頁の事項をご確認のうえ、行使していただきますようお願い申し上げます。

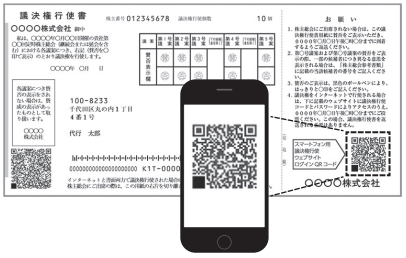
当日ご出席の場合は、郵送（議決権行使書）又はインターネットによる議決権行使のお手続きはいずれも不要です。

インターネットによる議決権行使のご案内

QRコードを読み取る方法「スマート行使」

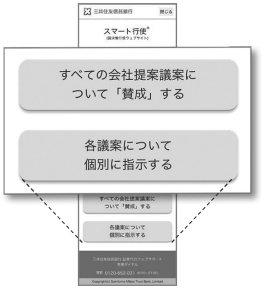
議決権行使コード及びパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトにログインすることができます。

1 議決権行使書用紙右片に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
QRコードを読み取れるアプリケーション（又は機能）が導入されていることが必要です。

2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



「スマート行使」の議決権行使は**1回のみ**。

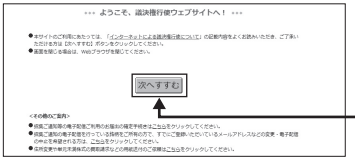
議決権行使後に賛否を修正する場合は、お手数ですが右記「議決権行使コード・パスワードを入力する方法」で議決権行使ウェブサイトにアクセスして、再度議決権行使をお願いいたします。

※QRコードを再度読取っていただくと、議決権行使ウェブサイトへ遷移できます。

議決権行使コード・パスワードを入力する方法

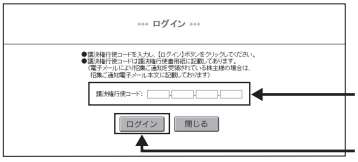
議決権行使ウェブサイト　https://www.web54.net

1 議決権行使ウェブサイトにアクセスしてください。



「次へすすむ」をクリック

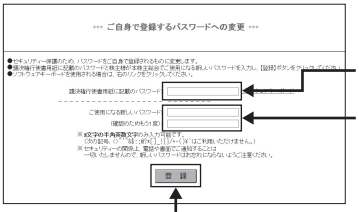
2 議決権行使書用紙右片の裏面に記載された「議決権行使コード(ID)」をご入力ください。



「議決権行使コード」を入力

「ログイン」をクリック

3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。なお、初回ログインの際にパスワードを変更いただく必要があります。



「パスワード」を入力

実際にご使用になる新しいパスワードを設定してください

「登録」をクリック

4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※パスワードは一定回数以上間違えるとロックされ、使用できなくなります。
ロックされた場合、画面の案内に従ってお手続きください。

インターネットによる議決権行使で
パソコンやスマートフォンの操作方法などが
ご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

三井住友信託銀行　証券代行ウェブサポート　専用ダイヤル

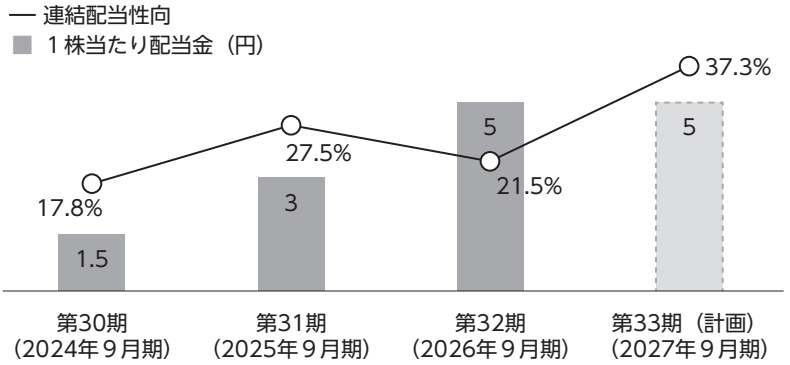
0120-652-031（受付時間　午前9時～午後9時）

株主総会参考書類（要約）

第１号議案　剰余金処分の件

当期の期末配当につきましては、当期の業績や今後の業績見通し、内部留保、今後の事業展開等を総合的に勘案した結果、当社普通株式１株につき５円（配当総額943,337,735円）とさせていただきたいと存じます。

(ご参考) １株当たり配当金の推移



第２号議案　定款の一部変更の件

１．提案の理由

(1)「目的」の変更

当社及び子会社の事業領域の拡大や変化に対応するため、現行定款第２条（目的）に事業目的を追加するものであります。

(2)株主総会の招集権者及び議長の変更

株主総会の運営における柔軟性を確保することを目的として、株主総会の招集権者及び議長について、あらかじめ取締役会において定めた取締役が務めることができるよう、現行定款第14条を変更するものであります。

(3)その他、上記変更に伴う号数の変更等所要の変更を行うものであります。

なお、本議案に係る定款変更は、本総会終結の時をもって効力が発生するものといたします。

2．変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

(下線部分は変更箇所)

現　行　定　款	変　更　案
第１章　総則	第１章　総則
(目的) 第２条　当会社は、次の事業を営むことを目的とする。	(目的) 第２条　(現行通り)
１～14（条文省略）	１～14（現行通り）
(新設)	15　航空機およびエンジンに係るリース、売買およびアセットマネジメント
15　当会社は、次の事業を営む会社の株式等を所有等することにより、当該会社の事業活動を支配および管理することを目的とする。	16　(現行通り)
(1)～(11)（条文省略）	(1)～(11)（現行通り）
(12) 航空機およびエンジンに関する技術的サービスならびにこれらに関するコンサルティングおよびアセットマネジメント	(12) 航空機およびエンジンに関する技術的サービスならびにこれらに関するコンサルティング
(13)　(条文省略)	(13)　(現行通り)
(新設)	(14) 航空機およびエンジンの売買、仲介、投資家募集およびアセットマネジメント
(15)～(16)（条文省略）	(15)～(16)（現行通り）
16（条文省略）	17　　(現行通り)
第３章 株主総会	第３章 株主総会
(招集権者および議長) 第14条　株主総会は、法令に別段の定めある場合を除き、取締役会の決議に基づいて、取締役社長がこれを招集し、その議長となる。 ②　取締役社長に事故があるときは、取締役会においてあらかじめ定めた順序に従い、他の取締役がこれに代わる。	(招集権者および議長) 第14条　株主総会は、法令に別段の定めある場合を除き、取締役会においてあらかじめ定めた取締役がこれを招集し、その議長となる。 ②　前項に定める取締役に事故があるときは、取締役会においてあらかじめ定めた順序に従い、他の取締役がこれに代わる。

第３号議案　取締役（監査等委員である取締役を除く。）３名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）の任期満了に伴い選任をお願いいたしたいと存じます。

候補者番号 **1** 玉井 信光　再任
63歳 / 男性 / 在任年数32年



当社創業以来、ブティック型投資銀行である当社を経営トップとして牽引し、企業価値向上へ貢献してきた。
取締役に選任された場合、取締役会での選定を条件として、取締役会長に就任予定である。

候補者番号 **2** 吉岡 尚子　再任
60歳 / 女性 / 在任年数６年



金融や投資、会計に関する専門知識や豊富な実務経験を有する。グループ会社の代表などを経て、現在は投資銀行本部長として事業の拡大を推進している。
取締役に選任された場合、取締役会での選定を条件として、代表取締役社長に就任予定である。

候補者番号 **3** 千田 高　再任
59歳 / 男性 / 在任年数６年*
＊通算は８年



当社の管理部門の責任者として豊富な業務知識と経験を有し、経営全般を熟知している。

（注）各候補者の年齢は、本総会開催日の満年齢となります。

第４号議案　監査等委員である取締役２名選任の件

監査等委員である取締役の任期満了に伴い選任をお願いいたしたいと存じます。

候補者番号 **1** 野崎 篤彦　再任　社外　独立
74歳 / 男性 / 在任年数４年



生命保険会社の監査役や財団法人の経営者としての経験があり、監査に関する知見を中心に幅広く見識を有する。
常勤の監査等委員として、監査等委員会の運営に貢献している。

候補者番号 **2** 武内 良樹　新任　社外　独立
66歳 / 男性 / 在任年数 －



財務省において、国際局長、財務官などを歴任し、様々な経済・社会分野の課題に取り組む。
2021年から4年間OECDの事務次長に就任するなど、国際金融、財政、税制に関する専門知識と豊富な経験を有する。

（注）各候補者の年齢は、本総会開催日の満年齢となります。

（ご参考）　第３号議案、第４号議案が承認可決されたのちの役員構成

各取締役候補者の主な専門的経験分野と特に期待する分野（最大５つ）等は以下の通りです。
（候補者の有する全ての知見を表すものではありません。）

就任後の役職	氏名	性別	主な専門的経験分野／特に期待する分野						
			企業経営	国際性	業界知見（投資、ファイナンス）	財務/会計	人事/人材開発	法務/コンプライアンス	リスク管理
取締役会長	玉井 信光	男性	●	●	●	●			●
代表取締役社長	吉岡 尚子	女性	●	●	●	●			
取締役副社長	千田 高	男性	●			●	●		
社外取締役 常勤監査等委員	野崎 篤彦	男性	●			●		●	
社外取締役 監査等委員	武内 良樹	男性		●	●	●		●	●
社外取締役 監査等委員	大山 亨	男性			●	●			

「主な専門的経験分野／特に期待する分野」の定義は、以下の通りです。

項目	定義
企業経営	当社代表取締役の経験、または他の上場会社（その子会社を含む）やそれに準ずる会社や組織における業務執行取締役等の経験と、経営戦略における適正な判断ができる知見
国際性	当社グループまたは他の会社や組織における海外事業等の経験・知見
業界知見（投資、ファイナンス）	投資銀行業務やプライベートエクイティ投資等の経験・知見
財務/会計	財務戦略、会計に関する専門家としての経験・知識
人事/人材開発	人事、人材開発に関する経験・知見
法務/コンプライアンス	金融関連の法制度・規制への対応、顧客・投資先との契約、または企業法務に関する経験・知見
リスク管理	当社グループのリスク管理、または顧客企業等のファイナンス案件におけるリスク分析とそのコントロールなどの経験・知見

第５号議案　当社従業員並びに当社子会社の取締役及び従業員に対するストックオプションとしての新株予約権の募集事項の決定を当社取締役会に委任する件

当社従業員（契約社員及び嘱託含む。）並びに当社子会社の取締役及び従業員（契約社員含む。）に対するストックオプションとしての新株予約権の募集事項の決定を当社取締役会に委任することにつきご承認をお願いします。本新株予約権は、当社及び当社子会社の業績向上と企業価値向上への貢献意欲や士気を一層高めることを目的として、金銭の払込みを要することなく、無償で発行するものです。

なお本新株予約権の権利行使に際しては、新株式の発行より自己株式の処分を優先する方針といたします。

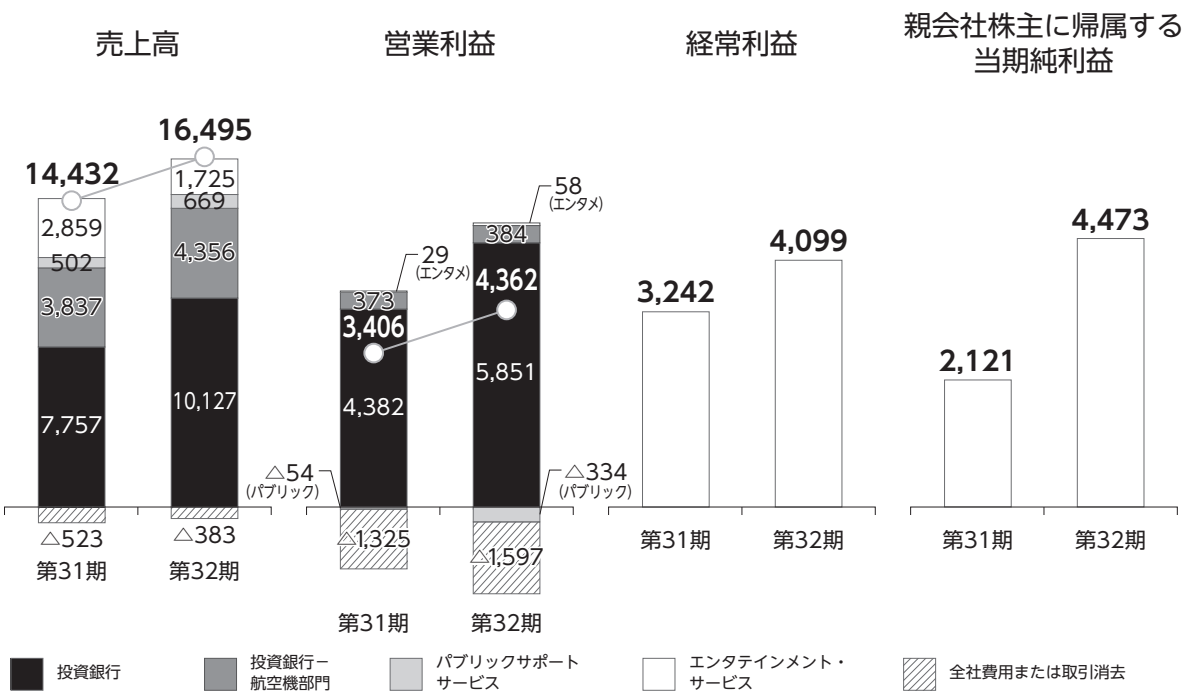
【当社取締役会に募集事項の決定を委任する新株予約権の概要】

項目	内容
発行形態	会社法の規定に基づくストックオプション
割当先	当社従業員並びに当社子会社の取締役及び従業員
権利行使価額	以下のうちいずれか高い金額 ・割当日の属する月の前月の各日の終値平均に1.05を乗じた金額 ・割当日の前営業日の終値
新株予約権の数の上限	3,550個 〔新株予約権１個につき100株、2026年９月30日の発行済株式総数（自己株式数を除く。）対比0.19%〕
行使期間	2028年12月28日～2036年11月30日の期間内で当社取締役会が定める
取得条項	親会社株主に帰属する当期純損失を計上する連結損益計算書を含む連結計算書類（当社第33期事業年度に係るものに限る。）が当社取締役会にて承認された場合には、当社が無償で本新株予約権を取得することができる

以　上

連結業績の概要

（単位：百万円）



当社グループは、事業承継の課題を有する企業へのプライベートエクイティ(以下「PE」という。)や、不動産、トラック等の大型車両、航空機などのプライベートアセットへの自己投資、及び投資機会の提供を通じて収益拡大を推進しております。

当連結会計年度は、事業承継案件におけるPE投資の新規実行及び投資回収が順調に進捗したことや、トラックオペレーティングリースのファンド組成及び商品販売が増加したことにより、売上高は16,495百万円（前連結会計年度比14.3％増）、売上総利益は11,065百万円（前連結会計年度比24.8％増）となりました。販売費及び一般管理費は、給与水準の引き上げや人員増強、オフィス増床による固定費や事業拡大に伴う諸経費が増加したほか、トラックオペレーティングリースにおける当社債権について引当金として709百万円を繰り入れたことにより前連結会計年度比22.7％増の6,703百万円となりましたが、営業利益は売上総利益の増加により4,362百万円（前連結会計年度比28.1％増）、経常利益は4,099百万円（前連結会計年度比26.4％増）となり

ました。 親会社株主に帰属する当期純利益は、2026年３月26日に当社が保有する㈱ムーミン物語株式の一部を譲渡したことなどに伴い、㈱ムーミン物語及び飯能地域資源利活用合同会社が当社の子会社でなくなり、連結の範囲から除外されたことにより、特別利益に固定資産売却益1,556百万円（注）、特別損失に関係会社株式売却損263百万円及び貸倒引当金繰入額200百万円を計上したほか、太陽光発電プロジェクトに係る事業整理損失335百万円を計上した結果、4,473百万円（前連結会計年度比110.8％増）となりました。

（注）当社は、2017年７月に当社子会社であった飯能地域資源利活用合同会社に対して不動産を譲渡（譲渡額2,000百万円、簿価443百万円）した際、当該取引を金融取引として会計処理しておりました。上記株式譲渡に伴い、飯能地域資源利活用合同会社が当社の子会社でなくなったため、当該不動産譲渡について売却処理を行った結果、固定資産売却益を計上いたしました。

対処すべき課題

当連結会計年度は、主力の事業承継案件へのPE投資が高水準の収益を維持したほか、航空機リースやトラックオペレーティングリースも収益に貢献し、6期連続の増収増益を達成いたしましたが、損失を計上する事象も発生いたしました。

こうした状況を踏まえ、当社は急成長した事業・組織の基盤を固め、管理体制とガバナンスを強化しながら、社会に貢献する事業を拡大させ持続的に成長するために、以下の事項に取り組んでまいります。

① 営業基盤の更なる強化による成長の加速

事業承継案件へのPE投資や、トラックオペレーティングリースに関連するファイナンスやファンド商品の取扱いを更に拡大するため、営業体制の拡充と必要となる人材の採用、育成を進めます。また、地域課題への対応を進めるため、金融機関と協働した案件組成や、老朽化が進む公共施設マネジメントの支援、再生可能エネルギー導入支援などを、関係するステークホルダーとともに推進してまいります。

② 航空機部門の強化

当社グループは、子会社SGI-Aviation Services B.V.が航空機技術アドバイザリー・アセットマネジメント業務を提供しており、世界に250名以上の契約技術者を擁し、航空機に関する専門知識とグローバルな技術支援体制を有しています。

子会社aviner㈱は回転翼機（ヘリコプター）8機、60億円相当を保有またはアセットマネジメ

ントしており、すべて海外の公共分野向けにリースされ、主に欧州において消防・救急医療などの用途で使用されています。また、グループ全体での固定翼機（旅客機）の売買仲介実績は累計1,000億円を超えています。

当社グループは、こうした実績を基盤として事業拡大を加速するため、固定翼機の保有を検討してきましたが、当社単独での取得は投資に伴うリスク負担が大きいことから、資金力を有する事業パートナーとの連携も視野に、事業展開を図ってまいります。

回転翼機事業は、引き続き優良なアセットの積み増しを進めるとともに、今後は日本国内の公共分野への展開も目指してまいります。また、航空アセットを原資産とする投資商品を、当社グループが構築中のファンド商品販売網や親密な証券会社を通じてプライベートアセット投資商品として提供することを目指し、航空機部門の拡大と企業価値の向上に努めてまいります。

③ 管理体制・リスク管理及びコーポレート・ガバナンスの強化

当社グループは、事業拡大に合わせて管理体制を高度化し、リスク管理及び法令遵守体制を強化いたします。

あわせて、一連の取り組みを支える基盤として、高い水準のコーポレート・ガバナンスを構築すべく、取締役会機能を強化してまいります。2026年12月18日開催の定時株主総会及びその後の取締役会での承認を条件に、現在の代表取締役社長の玉井信光は、代表権のない取締役会長に就任し、取締役会議長として、取締役会を通じて経営陣を監督する予定です。後任の代表取締役社長には、業績拡大に寄与してきた投資銀行本部長である現取締役の吉岡尚子が就任する予定です。これにより、執行と監督の役割を明確にし、取締役会による実効的な監督のもとで執行の機動性を高め、意思決定の質とスピードをともに高めてまいります。

また、2027年には指名報酬委員会を設置し、独立社外取締役が経営陣の指名・報酬を通じて監督する体制を整えてまいります。

お知らせ

当社は、2026年11月17日開催の取締役会において、当社子会社aviner㈱と東証プライム上場の不動産会社ヒューリック㈱（以下「ヒューリック」という。）との間で、航空機リース事業における資本業務提携を行うことを決議しました。今後、aviner㈱がヒューリックを割当先とする第三者割当増資（議決権割合33.4％）を実施する予定であり、これにより本提携に基づく事業を開始いたします。当社グループは、ヒューリックによる旅客機などの固定翼機の取得に際して、ソーシングやアセットマネジメント等を担うとともに、当社においてはaviner㈱が行ってきた回転翼機（ヘリコプター）のリース事業を承継し、引き続き推進してまいります。

連結貸借対照表

(2026年９月30日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	**20,708,159**	**流動負債**	**5,502,867**
現金及び預金	8,350,825	支払手形及び買掛金	322,797
受取手形、売掛金及び契約資産	2,881,612	短期借入金	1,941,468
営業投資有価証券	2,147,062	１年内償還予定の社債	292,000
営業貸付金	424,965	１年内返済予定の長期借入金	1,037,038
販売用不動産	5,981,371	リース債務	72,271
未収還付法人税等	1,285,872	未払法人税等	57,341
その他	682,386	賞与引当金	292,911
貸倒引当金	△1,045,937	その他	1,487,037
固定資産	**6,677,735**	**固定負債**	**6,589,698**
有形固定資産	**4,297,643**	社債	360,000
建物及び構築物	144,423	長期借入金	5,067,746
機械及び装置	1,134,997	リース債務	301,602
工具、器具及び備品	158,644	繰延税金負債	87,253
賃貸資産	2,512,900	退職給付に係る負債	232,315
土地	131,662	その他	540,780
建設仮勘定	180,736	**負債合計**	**12,092,566**
その他	34,277	**純資産の部**	
無形固定資産	**173,006**	**株主資本**	**13,975,658**
のれん	69,858	**資本金**	**5,373,336**
その他	103,147	**資本剰余金**	**960,875**
投資その他の資産	**2,207,085**	**利益剰余金**	**9,153,765**
投資有価証券	1,461,801	**自己株式**	**△1,512,318**
繰延税金資産	6,423	**その他の包括利益累計額**	**313,321**
その他	756,842	**その他有価証券評価差額金**	**131,187**
貸倒引当金	△17,982	**為替換算調整勘定**	**182,133**
		新株予約権	**103,987**
		非支配株主持分	**900,362**
		純資産合計	**15,293,329**
資産合計	**27,385,895**	**負債及び純資産合計**	**27,385,895**

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

連結損益計算書

（2025年10月１日から2026年９月30日まで）

（単位：千円）

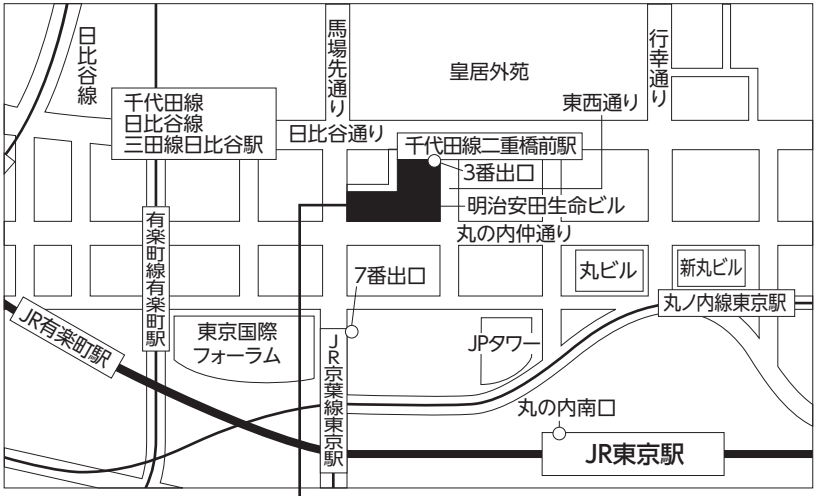
科目	金額	
売上高		**16,495,428**
売上原価		**5,429,726**
売上総利益		**11,065,701**
販売費及び一般管理費		**6,703,513**
営業利益		**4,362,188**
営業外収益		
受取利息	32,981	
受取配当金	55,903	
持分法による投資利益	21,845	
その他	11,064	121,794
営業外費用		
支払利息	252,967	
社債利息	4,705	
為替差損	18,386	
支払手数料	92,544	
その他	15,952	384,556
経常利益		**4,099,426**
特別利益		
固定資産売却益	1,556,309	
新株予約権戻入益	1,060	1,557,369
特別損失		
関係会社株式売却損	263,327	
貸倒引当金繰入額	200,556	
事業整理損失	335,116	799,000
税金等調整前当期純利益		**4,857,795**
法人税、住民税及び事業税	146,692	
法人税等調整額	145,822	292,514
当期純利益		**4,565,281**
非支配株主に帰属する当期純利益		**91,602**
親会社株主に帰属する当期純利益		**4,473,679**

（記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。）

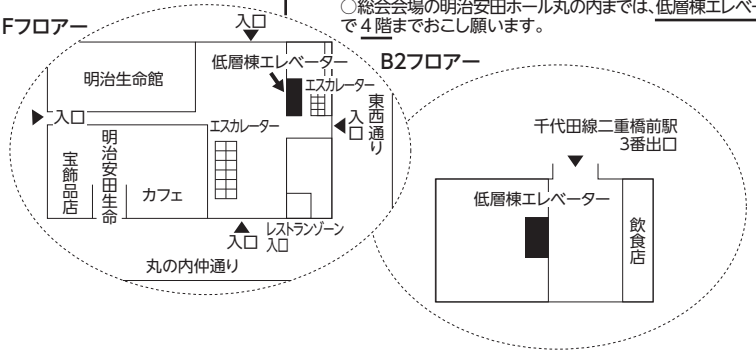
株主総会会場ご案内図

東京都千代田区丸の内二丁目１番１号　明治安田生命ビル　４階
明治安田ホール丸の内

交通：地下鉄ご利用の場合：千代田線二重橋前駅　３番出口直結
ＪＲご利用の場合：ＪＲ東京駅丸の内南口　徒歩５分
ＪＲ有楽町駅国際フォーラム口　徒歩５分
ＪＲ京葉線東京駅７番出口　徒歩３分



○総会会場の明治安田ホール丸の内までは、低層棟エレベーターで４階までおこし願います。



・駐車場の用意はいたしておりませんので、お車でのご来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。
・車いすのサポート、座席やお手洗いへの誘導等が必要な場合は、2026年12月11日(金曜日)までに下記までご連絡ください。
人事総務部　03-6456-4600(代)

UD FONT
見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

FSC
www.fsc.org
ミックス
紙｜責任ある森林
管理を支えています
FSC® C022915